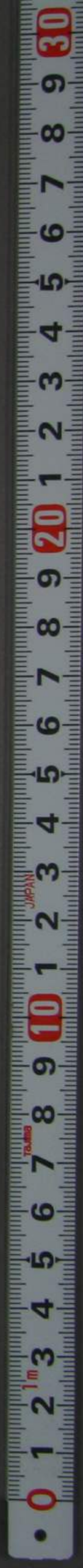


上海  
文譯  
報

2966





藏省事務報告書ヲ作為シ其中ニ就テ自ラ至要  
至緊トナスモノハ德源稱揚シ且辯論ヲ加ヘ每  
歲議院公會ノ際毎歲十二月第一  
月曜日タリ之レヲ公議ニ  
付ス之レ乃テ國ノ法制タリ夫ノ各寮ノ負其報  
告書ヲ整理スル所以ノ方法ノ如キハ租稅寮中  
實踐スルモノヲ見テ知ルヲ得ヘシ故ニ之レ  
ヲ左ニ掲載ス

酒證券烟草銀行及ヒ其他ノ事物ハ皆國ノ法制  
ニ由リ稅ヲ賦ス故ニ租稅頭ノ其寮ヲ管理スル  
ヤ之レヲ區分シテ數課トナシ酒稅課ヲ置キ以

テ酒造ノ稅烟稅課ヲ置キ烟草ノ稅印稅課ヲ置  
キ證券ノ稅ヲ司ラシムル等ノ如シ而シテ又主  
計課ヲ置キ以テ稅ニ關スル諸官吏ノ計筭ヲ  
綜理シ統計課ヲ置キ以テ一歲中得ル所ノ國內  
收納ノ總計ト某稅ハ某地某品種物件ヨリ得ル  
所ノモノタルヲ指示スルヲ管理セシム而  
シ又諸課ノ長官各自擔任ノ職務ニ就テ其報告  
書ヲ作為シ務メテ其責任ノ事務ヲ精細審悉シ  
九月一日ヲ以テ之レヲ其頭ニ稟白ス之レヲ例  
スルニ酒稅課長ハ一歲中國內釀酒ノ量ヲ記シ

之レヲ前數年間ノ量ニ比較シ且釀酒ノ為ニ糜  
スル所ノ米穀ノ量使用スル所ノ役夫ノ口數等  
ヲ以テス而シテ又施行セル法令ノ當否釀造ノ  
酒液其稅ヲ脱スルモノ、有無法令中改正ヲ緊  
要トナスモノ、有無等苟シクモ法令行ハル、  
所以ノ情況ニ關シ歲中見聞スル所ノモノヲ記  
シ以テ報告書ヲナス而シテ又主計課長ハ收稅  
ノ員各其擔當ノ諸稅目ヲ計算セシヤ否及ヒ收  
稅ノ費用等苟シクモ收稅負擔職務責任ヲ奉スル  
所以ノ情實ヲ記シ以テ報告ス其他ハコレニ準

ス而シテ頭又是等各課ノ報告書ヲ領收シ以テ  
之レヲ精査檢閱シ而ル後千其中ニ就テ自ら以  
テ緊要ト思考スルモノヲ取り他日大藏卿ニ上  
申スルノ報告書ヲ作為ス蓋シ寮中使用セル下  
官吏負ノ數談負其職ニ從事スルノ形狀各負ノ  
俸給吏負ヲ増補スヘキカ或ハ減少スヘキヤ及  
ヒ一歲間寮中受領發遣ノ書翰幾許歲中租稅ノ  
法則ヲ破犯スルモノ、有無之レヲ犯スモノア  
ルトキ犯者既ニ其刑ニ伏セシヤ否一年間收稅  
ノ總格内國租稅法ニ關シル費用地方ノ官吏其

職ヲ奉スルノ情状法令中变革ヲナシ之レヲシ  
テ愈實行ニ適セシムルノ件一歳間頭ノ蒐集セ  
ル民間ノ情景報告ノ類等ハ此書ニ就テ其詳ヲ  
見ル可キナリ頭其寮ノ報告書ヲ成了スルヤ直  
千ニ諸課ノ長官ヲシテ一覽セシメ以テ之レカ  
説ヲ請ヒ而シテ其論議ニ從ヒ之レヲ校訂正誤  
ス

出納紙幣検査統計記録造幣ノ頭官ノ如キ一ニ  
租税頭用エル所ノ體裁ニ由リ以テ各其報告書  
ヲ作為ス而シテ前件既ニ論スル如ク各寮ノ報

告書ハ每歳十一月一日ヲ以テ之ヲ大藏卿ニ進  
呈ス卿之レヲ通讀シ書中ノ諸表及ヒ民間情状  
ノ上中等ヲ斟酌シ其報告書ヲ作為スルノ資料  
トナスヘキモノヲ拔萃シ以テ至要至緊ノ事故  
ヲ曉了シ而ル後附属セル書記官ノ減筆ヲ為ス  
モノニ命シテ筆ヲ取ラシメ以テ其報告書ヲ作  
為スルノ事ニ着ク

卿ノ報告書ニ副スルニ各寮頭官ヨリ進呈セル  
詳細ノ報告ヲ以テシ而シテ之レヲ下院議長ニ  
進白ス卿其報告書ヲ序次スルヤ槩子左ノ如シ

第一

大藏卿每歲省中ノ事務ヲ報告可致條議院決議ノ條例ヲ遵奉仕左ノ條件進白仕候也  
貴下

然シテ後諸般ノ事ヲ書載スルノ左ノ如シ

第二

一千八百七十四年六月三十日ニ至ル一歲ノ間  
政府歳入ノ總計左ノ如シ

海關稅 一億五千萬弗

内國稅 一億弗

貸付金 二億弗

官地賣拂金 一千万弗

雜入 一千万弗

收入總計

四億七千万弗

前年贏金繰越高一億万弗

合計

五億七千万弗

右年限中歳出左ノ如シ

國內費用 二千万弗

外國交際費用

五百萬弗

土人ニ關スル費用 インヂヤニス

二千五百萬弗

陸軍費用

四千萬弗

諸般ノ俸給

三千万弗

海軍費用

三千万弗

雜件費用

壹千万弗

國債償却

三千万弗

歳出總計

四億六千万弗

一周年末ニ於テ殘贏金

一億一千万弗

合計

五億七千万弗

但シ卿ノ報告書ハ歳出歳入ノ細目ヲ記スル  
 一ナシ是等ノ事ハ各寮ノ頭官ヨリ卿ニ進呈  
 スル所ノ計表ニ審ナリ而シテ諛表ハ卿ノ報  
 告書ニ副セシム是ニ由テ海關稅一億五千万  
 弗ハ某港某物品ヨリ得ル等ノ一ハ諛表ニ詳  
 記ス故ニコレヲ見テ以テ歳出歳入毎件ノ細  
 目ヲ判知スル一ヲ得ヘシ

第三

前條ノ序次ヲ了ヘ而シテ後翌年六月三十日ニ至ル一年間政府ノ歳出歳入ヲ概算スコノ事ヲナスハ卿ノ報告書中ニ於テ最大緊重ノ條件ナリ如何トナレハ概算以テ其歳末餘剰アラントラ判定スル時ハソノ餘剰ヲ減少以テ某品品ノ賦税ヲ薄クスヘキヤ否ヤヲ論議スヘキヲ以テナリ然レハ概算ヲナシ入税以テ出費ヲ償フニ足ラサルヲ發見スル時ハ卿豫シメ其欠乏ヲ補フノ方策ヲ陳述ス而シテコレヲナスニ教箇

ノ措置アリ或ハ政府ノ費用ヲ減省シ或ハ税格ヲ増加シ或ハ國債ヲ募ルコレナリ此際ニ當リ卿此数事ヲ能クセハ其才力自ラ四方ニ光輝スルヤ必セリ故ニ古来歐米ノ計吏往々其名聲ヲ發スルモノアルハ槩子皆之レラ處スル其宜ヲ得レハナリ

第四

公債ノ概計歳中消却セル總格公債ノ商議ト募集ノ事件等凡テ公債ニ關涉スルノ事ヲ記ス卿ノ報告書ヲナスヤ公債ニ關スルノ事ハ常ニ



之レヲ及覆考究ス故ニ別ニ計表ヲ作為シ以テ之レニ副シ而メ公債ノ證書ヲ以テスルモノト證書ヲ以テセサルモノ等ヲ明譯ニス而メ又之レヲ消却スルノ方法及ヒ證書ヲ以テセサルモノ、息ヲ減少セシカ為メ更ニ公債證書ヲ發行スルノ策略アレハ之レヲ陳述シ以テ參ノ具ニ供ス

#### 第四

通商ノ景況ヲ記スコシ卿ノ報告書中最モ人心ニ関スル件タリ卿輸入輸出物品ノ総格内國外

國船ヲ問ハス商船ノ艘數四海市場ノ景況工匠ノ雇銀等ニ注目シ其詳ヲ記ス若シ夫レ法ノ以テ商賣ヲ振起スヘキノ條款ヲ發見スルノ如クハ即チ之レヲ議院ニ稟白シ其施行ヲ請求ス而メ通商ノ事ニ於テ詳細ノ稟告ハ表中ニ記シ以テ卿ノ報告ニ副ス

該表ハ統記寮ノ仔細點檢シテ以テ作為スル所タリ

#### 第五

通商ノ事ニ関シテハ卿常ニ輸出輸入ノ全格ヲ

比較スルノ事ニ注意シ若シ輸出入ノ數輸入ノ數  
ニ及ハサルヲ發見スハ即チ之レヲ議院ニ稟白  
シ之レヲシテ其事ニ注目ヒシム此際ニ當リ或  
ハ海關稅則ノ條款ヲ變革シ以テ此大害ヲ改良  
セシムルヲ建議シ或ハ諸製造等ノ職業ヲ巧妙ニ  
シ以テ便益ヲ加ヘ國內產物ヲ盛大ニシ以テ輸  
出ノ格ヲ大ニセシムルヲ懇懇稱揚ス

第六

歲中起ル所ノ事故若シ其歲入ニ關涉スル時ハ  
之レヲ議院ニ申明シ之レヲシテ其事ニ注意セ

シム則チ大旱魃大火洪水會計ノ障碍等コレナ  
リ

第七

内國稅ハ卿ノ報告書中緊要ノ條件タリ是レ  
此法ニ由テ夥多ノ歲入ノ得ルヲ以テナリ此中  
殊ニ酒煙草証券ニ關スルノ稅ノ如キ其格實ニ  
大ナリトス夫レ酒煙草ノ如キハ惟夕驕奢ノ具  
ニシテ人民ノ日用ニ需モノニ非サル而已ナ  
ラス却テ實ニ之ニ害ヲナスモノナリ故ニ之  
レニ重稅ヲ課スルヲ以テ當一リトシ而シテ各

國大抵コレニ由テ以テ夥多ク歳入ヲナセリ(英  
國ノ如キハ酒煙草ニ課スルノ内國稅每歳一億  
弗ニ下ラス而シテ之ニ課スルノ海關稅モ亦  
凡ソ一億七千万ニ至ル合衆國ニ於テハ酒麥酒  
烟草ノ内國稅每歳九千一百万弗強ヲ得ルニ至  
ル印紙稅ノ如キハ最モ適宜ノ稅法タリコレ他  
ナシ之レヲ監スルニ許多ノ吏員ヲ要セザルヲ  
以テナリ然レモ印稅ヲ要スルノ事歎及ヒ文書  
ヲ以テナリ然レモ印稅ヲ要スルノ事歎及ヒ文  
書ヲ明辨指示スルノ事ニ至テハ大ニ注意ヲ要

ス故ニ印稅規則ノ書ハ政府之レヲ刊刷シ以テ  
四方ニ頒布シ人々皆其條縷ヲ了解スルニ至テ  
シメサルヲ得ズ内國收稅ノ事ニ関シ其法令ヲ  
變革シ愈實用ニ適セシムルノ條件アルヲ發  
見セハコレヲ其報告書中ニ掲載ス

第八

國中銀行ノ制タル卿ノ殊ニ潜心注意ヲ要スレ  
モノナリ其措置宜キヲ得ルハ卓逸ノ才カアル  
モノニ非サレハ能ハサルナ而シテ合衆國伊太  
利佛朗西及ヒ日本ノ如キ金貨以テ流通紙幣ヲ

已

償フ能ハサルノ國ニ於テハ殊ニ著シトナク故  
ニ此際ニ當リ卿ノ<sup>ハ</sup>スヘキモノハ紙幣ノ價  
格ヲ維持シテ金貨ト均シカラシメ而シテ之レ  
カ償資ヲ備ヘ速ニ之レカ償贖ヲナスニアリ  
レニ由テ前條ノ方向ニ適シ便益ヲ生スルノ法  
制ヲ發見セハ之レヲ懲懲シ之レカ施行ヲ請フ  
銀行ノ制善良ニシテ弊害ナキハ卿ノ事ヲ擔保  
スルノ際ニ於テ一大裨助タリ故ニ潛心以テ全  
國ヲ察視シ之レヲ理スルニ良法ノアルヤ否ト  
其法以テ實用ニ適スルヤ否トニ注意シ而シテ其

設置ノ方法其資本ノ全格其抵當ノ性質其紙幣  
ノ流通并ニソノ寄貯ノ金額等ニ至ルマテ仔細  
ニ檢査シ以テ之レカ報告書ヲ作り之レヲ議院  
ニ進呈ス

第九

賦税ノ事ニ於テハ卿最モ意ヲ用ヒテ調査スル  
モノナリ夫レ賦税ノ理タル概シテ之レヲ言ハ  
ハ之レヲ課スレ氏人民ノ生業ヲ防碍スルナク  
ク之レヲ賦スレ氏其通義ヲ抑制スルナク以  
テ政府ノ用度ニ供スルニ足ラシムルヲ云フナ

リ故ニ或ハ税ヲ賦スル公平ニテス或ハ四民ノ  
中國用ヲ出ス其當ヲ得サルモノ等ヲ發見セハ  
コレヲ改正センカ為メ法令ノ變革ヲ稟白シ以  
テ各其所ヲ得セシムル等苟モ國中課税ニ關ス  
ルノ法制ヲ精細検査スルノ事ハ則チ卿ノ責任  
タリ凡ソ卿タルノ人經濟學ノ理ヲ服膺シ以テ  
之レヲ實用ニ施サ、ルヲ得サルハ前件ノ故ヲ  
以テナリコレ乃チ古來非常ノ深慮學識アルモ  
ノヲシテ大ニ心思ヲ勞セシムルノ條款ナリ

第十

卿ノ報告書ヲナスヤ吏負ノ數其當ヲ得ルヤ否  
政府ノ費格ヲ省減スル為メ新法ヲ安スルヤ否  
等苟モ其省ニ關涉ノ公務ヲ處スルニ屬スル  
モノハ悉ク之ヲ記ス而シテ又更ニ省中各寮ノ  
事務ヲ略序ス

附言

議院公會ノ際卿其報告書ト各寮ノ報告書トヲ  
合シテ下院議長ニ進呈ス而メ又之レヲ刊刷シ  
書冊トナシ以テ政府ノ高官及ヒ國內ノ新聞局  
ト人民ノ之レヲ請求スルモノ等トニ分與シ人  
民ヲシテ國中會計ノ詳細ヲ知ラシム  
議院ハ數百ノ議官ヲ有シ以テ國ノ法令ヲ立ツ  
ルモノタリ是レニ由テ處務ノ宗之レヲ分課シ

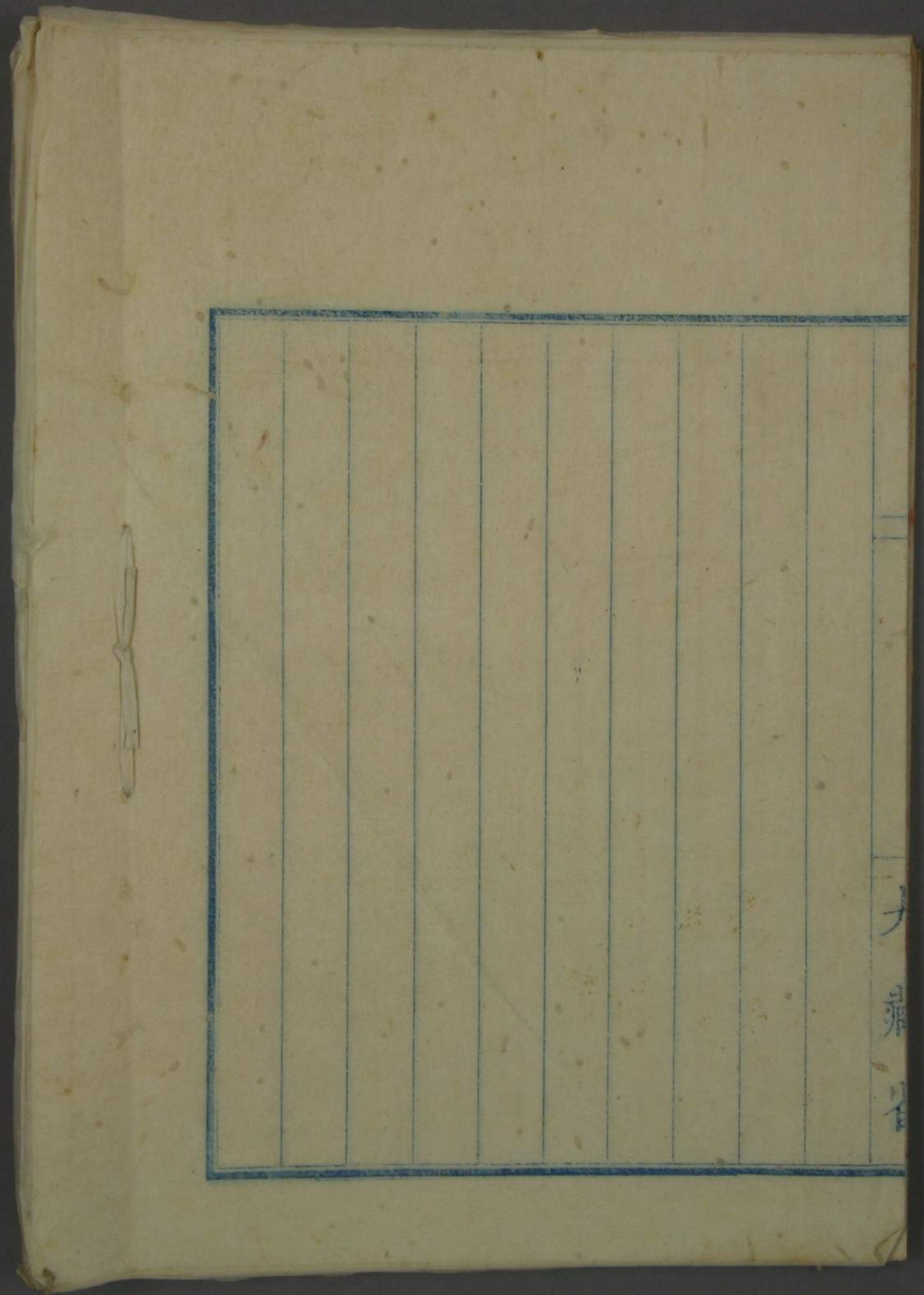
テ許多ノ理事局トナシ一局ノイ概子五名十名  
十二名タリ各其擔任ノ事務ヲ辨理ス故ニ租稅  
ノ事ヲ管スルノ局アリ銀行ノ事ヲ司トルノ局  
アリ會計ノ事ヲ調理スルノ局アリ其他之レニ  
準ス卿ノ其報告書ヲ議院ニ呈スルヤ必ス其事  
ニ關ルノ理事局ニ於テス局之レヲ受ケテ精査  
ヲナシ速ニ其措置ヲ考覈シ其決ヲ以テ議院ニ  
稟白ス夫レ卿ノ其說ヲ德通稱揚スルヤ議院之  
レヲ用ヒサルノコトアリト雖モ其說人心ニ感格  
スルニ足ル故ニ其報告書ヲ發行スル萬目悉ク

之レニ注ク

大藏卿及ヒ省中各寮ノ長官毎歲ノ報告書ノ外  
別ニ統記寮常ニ發行スル所ノ報告書アリ又卿  
ノ發行スル所ノ出納事狀ノ日報月報アリ







大  
鼎  
省